

第18回BLS (Basic Life Support) 講習会開催のお知らせ

公益社団法人日本口腔インプラント学会
理事長 宮崎 隆
教育・研修委員長 近藤 尚知

第18回BLS講習会を下記のとおりで開催することになりましたので、奮ってご参加ください。

記

日 時：令和元年7月15日（日）10時から17時30分（予定）

場 所：日本ACLS協会 東京トレーニングラボ

（JR浜松町駅 南口より徒歩5分、都営大江戸線 大門駅 徒歩10分 B2出口）
〒105-0022 東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム 2F

募集人数：18名（定員になり次第、締め切ります）

締め切り：令和元年6月28日（金）

会 費：18,100円

※ キャンセルポリシーについては、コース開催6日前までは受領済み受講料より振込み手数料（実費）を差し引いた金額を受講生の指定口座まで振込みで日本ACLS協会より返金いたします。コース開催5日前から当日は全額返金不可。また受講日の振替および受講権利の譲渡も不可となります。

テキスト、ポケットマスク購入費用：別途各自でご購入ください。

※ テキストはホームページ (<http://www.acls.jp/archive/info/shop.php>) から、ポケットマスクは講習会当日、会場で購入可能です。

【テキスト名】BLS プロバイダーマニュアル
AHA ガイドライン 2015 準拠

参加資格：本学会会員（職種は問いません）

そ の 他：昼食は各自でおとりください

主 催：教育・研修委員会、日本ACLS協会 (<http://www.acls.jp/>)

申込方法：本学会ホームページから申込書入手し、事務局へFAX（03-5765-5516）してください。

公益社団法人日本口腔インプラント学会 AHA-BLSコース開催のご案内

-AHA Japan ITO BLS for Healthcare Provider Course-
(ガイドライン2015準拠)

近年、加速的に高齢社会が進み、歯科医院を受診する患者の41%は65歳以上の高齢者となっています。高齢者の多くは有病者であり歯科治療中に患者の全身状態が急変し、救命救急処置が必要になる場合が増加すると予想されます。また、病院外の突然死の原因の多くは心室細動が原因と考えられており、有効な治療法はAEDによる除細動です。

以前には医療従事者に限られていた除細動器の取り扱いが、2003年には救急救命士の使用が可能となり、2004年には条件付きながら一般市民にも使用が認められるようになり、本会会員においても救命救急処置の知識と技術を修得しておく必要があると考え、上記日程にてAHA-BLSコースを開催することとなりました。

このコースは、AHA(アメリカ心臓協会)のBLS(一次救命処置)正式認定コースであり、コースを修了した受講者には、AHA-BLSプロバイダーカードが発行されます。

AHAでは5年ごとにガイドラインの改定を行っており、今回皆様に受講していただくコースは2016年3月より日本でも開催されるようになった最新のガイドライン2015です。

A(気道確保)-B(人工呼吸)-C(胸骨圧迫)から、C(胸骨圧迫)-A(気道確保)-B(人工呼吸)への変更、1歳未満の乳児に対する除細動の推奨等、従来の心肺蘇生から大きく変更されました。

既に、歯科大学病院あるいは歯科医院において早期の除細動による蘇生例が報告されており、また、アメリカ、カナダ、イギリス、韓国等では歯科医師のみならず歯学生についても救命講習にはAHAのBLSが推奨され、まさに世界標準のコースです。

つきましては、会員各位には是非この機会に受講されるようご案内いたします。なお、コースは、平成27年10月15日に発表されたガイドライン2015が平成29年3月以降すべての資料が日本語化された最新のコースです。

また、本コースは「歯科外来環境体制加算」の(偶発症に対する緊急時の対応)の研修にも該当いたします。